

2023年2月24日



報道関係者各位

こども防災協会

ヨットを組み立て、海に出発！

【うみのぼうけん】を開催しました。

2022年8月27日(土)~8月28日(日)【大阪府立青少年海洋センター】

「こども防災協会」は小学生と留学生ボランティアの方々と一緒に、8月27日～28日に"いざという時、生きのびる(72時間)こどもを増やすこと"・"さまざまな国の文化や習慣に触れ、共生の感覚を持つこどもを育てること"を目的として、「うみのぼうけん」を開催いたしました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環で実施しています。



イベント概要

イベント名: ネイチャーぼうけん&防災キャンプ【うみのぼうけん】

日程: 2022年8月27日(土)~28日(日)

場所: 大阪府立青少年海洋センター

参加人数: 合計76名

参加者内訳: こども59名(小学生、内 被災経験 3名) / ボランティア11名 / スタッフ4名 / バス運転手2名

ボランティア出身国:全10カ国(中国・タイ・ベトナム・インド・エジプト・スリランカ・インドネシア・チュニジア・スーダン)

ヨットに挑戦

施設の方に教わりながら、一からヨットを組み立てます。10人がかりで力を合わせて船体を運び出し、帆を差してロープで固定。ところどころ複雑な工程があっても、ボランティアスタッフに聞きながら「自分でやってみたい!」という積極的な姿がみられました。ヨットには交代で2名ずつ乗船。前の人の方が帆を操作して前進、後ろの人が舵を操作して進行方向をコントロールするという役割分担になっています。沖のブイを目指していざ出発! 目印のブイまで進んだら、折り返して陸へ戻ります。各チームとも折り返すときの旋回にかなり苦戦している様子でした。この日はとても風が穏やかだったので、風の力だけで進めない時には、自分たちでパドルを漕いでなんとか前進。最終的にはすべてのチームがゴールできました。



かぜの王さま

参加者に持参してもらった棒に布をくりつけ、風の向きや強さを目で見えて判断できる道具を作ります。それを使って「風が一番強いところ」を探しにチームで出発。ここだ! という場所を見つけたら、ボランティアスタッフを呼び、風速計で計測してもらいます。

思ったより風速が弱かったときには落胆が聞こえることも。日頃、何気なく感じている風を"速度"という視点でとらえるのは新鮮だったようです。



参加した子ども・保護者からの声

「ヨットの組み立てが結構難しかったけど、チームで力を合わせて頑張りました。」布の動きを見ていたら、風の向き

がどんどん変わるから面白かった！」

<団体概要>

団体名称 : こども防災協会

URL : <http://kodomo-bousai.net/>

活動内容 : 防災に役立つ判断力と行動力を学べる「こども防災キャンプ」を実施しています。キャンプには、留学生ボランティアも多数参加。さまざまな国の文化や習慣に触れながら、災害に関わる英語も一緒に学ぶことができます。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<お問い合わせ先>

団体名: こども防災協会

担当者名: 鹿島 美織

電話: 090-6684-9696

メールアドレス: volunteer@kodomo-bousai.net